

平成 27 年 7 月 10 日

会員各位

生活行為向上マネジメント推進特設委員会
委員長 田中弘美

生活行為向上マネジメント研修会のご案内

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素、当士会の運営にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。生活行為向上マネジメント事例検討会と基礎研修会について以下にご連絡、ご案内申し上げます。

※生活行為向上マネジメント（以下 MTDLP）

＜第 2 回 MTDLP 基礎研修会（概論+演習）＞

月日：平成 27 年 9 月 13 日（日）

時間：9：00～受付 9：30～18：00

場所：岩手リハビリテーション学院 4 階講堂・3 階 5 番教室

盛岡市長田町 15-16（019-654-2788）

※駐車場がありません。

お車の場合は駅周辺や最寄りの駐車場をご利用下さい。

上履きのご持参のご協力をお願いします。

定員：80 名

参加費：5,000 円

講師：生活行為向上マネジメント推進特設委員会 研究員

申込：別紙ファックス（参考書としてテキスト希望の方はご記入下さい）

申し込み締め切り 8 月 31 日（月）（定員になり次第締め切ります）



＜MTDLP 事例検討会について＞

生活行為向上マネジメント研修において基礎研修を終了された方は県士会主催の事例検討会または協会への事例報告をもって「実践者研修修了」となります。昨年から今年度はじめの研修会に参加頂いた 168 名の方が基礎研修を修了されています。ぜひ次のステップ事例検討会へのご参加をご検討下さい。第 1 回事例検討会のご案内と、今年度 2 回目の基礎研修会をご案内いたします。現在県内における MTDLP 熟練者は 2 名、実践者研修修了者はわずかに 7 名。これからの地域支援事業への参画に向けて、各地区に MTDLP 熟練者が配置されることが急務です。効力あるマネジメント実践の取得のために研鑽を積まれることをお勧めします。

＜MTDLP 事例検討会＞

事例検討会は発表者と参加者、コメンテーターによるディスカッション形式で行います（要項は別紙参照）。次回以降発表を検討する方もぜひ参加をご検討下さい。

第 1 回事例検討会

月日：平成 27 年 8 月 23 日（日）

時間：9：00～受付 9：30～14：30

場所：いわて県民情報交流センター アイーナ 8 階 816 号室

住所：盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 019-606-1717

対象：基礎研修修了者

定員：発表者 5 名 聴講参加者（発表なし）10 名

参加費：500 円

コメンテーター：生活行為向上マネジメント推進特設委員会委員

発表者のエントリー締め切り：8 月 7 日（金）

資料提出締め切り：8 月 13 日

エントリー申し込み先：別紙ファックス

資料提出先：岩手リハビリテーション学院 田中弘美

tanaka@rehab.iwate-saiseiikai.jp

第 2 回以降の事例検討会予定（以下の月の第 3 土曜日午後予定）

以降の事例検討会開催企画のために以下の検討会への参加を今から受け付けます。

申し込み状況によって今後の開催形式を検討させていただきたく

第一次エントリー締め切りを 8 月末日といたします。

エントリーが少ない場合は使い募集致します。早めの申し込みを宜しくお願い致します。

場所は決まり次第ご案内します。

第 2 回 10 月 17 日（土） 資料提出締め切り 10 月 7 日

第 3 回 12 月 19 日（土） 資料提出締め切り 12 月 9 日

第 4 回 1 月 16 日（土） 資料提出締め切り 1 月 6 日

第 5 回 2 月 20 日（土） 資料提出締め切り 2 月 10 日

問い合わせ先

E-mail tanaka@rehab.iwate-saiseiikai.jp 岩手リハビリテーション学院 田中弘美

別紙 F A X にてお申し込みください。

事例検討会 開催要項

(日本作業療法士協会 MTDLP プロジェクト委員会)

1. 目的

- 1) MTDLP を用いた事例発表を通してその使い方を理解する。
- 2) 事例発表聴講・検討を通して
 - ①生活行為に焦点をあてた介入方法を学び、個別対応力を高める。
 - ②他職種等の連携方法を学び、作業療法士としてのマネジメント力を高める。
 - ③具体的な MTDLP の実践に学び、継続的な MTDLP の実践に活かす。
- 3) 事例発表することで、自己の介入を客観的に振り返る。
- 4) 事例発表聴講・事例発表することで生涯教育 MTDLP 事例報告の参考とし実践に努める。

2. 事例検討会の運営要件 (都道府県士会共通基準)

- 1) 1 事例当たりの所要時間は 45 分を標準とする。

<時間配分例>

事例発表・・・・・・・・・・ 10 分

(発表者は MTDLP 実施で悩んだり、迷ったりした点
などの課題をあげる)

質疑応答・・・・・・・・・・ 3 分

グループ (5～6 人) 討議・・ 20 分 (グループの人数はこの限りではない)

グループ討議の結果発表・・ 7 分

まとめ・・・・・・・・・・ 5 分

- 2) 参加者全員が参加するグループディスカッションを行う。

討議する内容は基本的に各県士会の裁量に委ねる。ディスカッションは発表者以外の参加者も含めて、MTDLP の理解を深め「30cm ものさし」を共有化するための意義を念頭に置く。

- 3) 発表者は決められた書類を作成し、事例検討会時の資料にする。

発表者の資料は以下の通り。事例検討会の時に参加者分を資料として準備する。

A: 事例の概略や MTDLP の経過をまとめた抄録・・・A4 で約 1 枚程度

- ① 事例のテーマ
- ② 基本情報 (事例紹介)
- ③ 作業療法評価
- ④ 作業療法計画
- ⑤ 介入経過
- ⑥ 結果
- ⑦ 考察

B: マネジメントシート・・・A4 で 1 枚

(例) 生活行為課題分析シートなどを参考資料として加えても良い

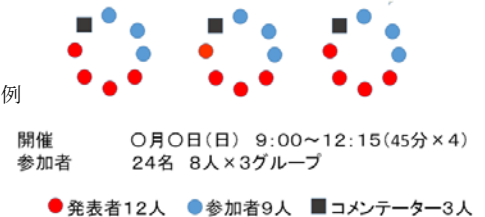
- ・検討会当日の報告は、パワーポイントなどのプレゼンテーションを使用
- ・作成配布資料以外の画像等の資料を含めることを推奨する。

3. 事例検討会後の手続き

事例発表者は実践者修了要件を満たしたことになる(ただし、基礎研修を終了していること)。

4. その他 ・発表者は事例発表の際、対象者から事例発表に関する説明と同意を必ず得る

検討会開催例



申込用紙（MTDLP 研修会） 2015

送信先	岩手リハビリテーション学院 田中弘美 FAX 019-654-2779
-----	--

施設名	
連絡先	☎

本研修会は県士会会員に限定（会費納入済み）します。

9月13日 基礎研修会 申し込み 締め切り 8月31日

氏 名	マニュアル希望有無

※マニュアル：日本作業療法士協会発行「作業療法マニュアル57生活行為向上マネジメント」1000円

事例検討会 申し込み 締め切り 第1回 8月7日
第2回以降 第1次締め切り 8月末日

	発表参加氏名	聴講参加氏名
第1回 8月23日		
第2回 10月17日		
第3回 12月19日		
第4回 1月16日		
第5回 2月20日		

通信欄